

事務事業評価表（平成31年度）

Header table with columns: 事業コード (1079), 課コード (1602), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Table for post-evaluation with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など).

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (1109), 課コード (1602), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and budget details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価, 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header

Post-evaluation table with columns: 現状, 改善策及び展開方向. Includes a comment on cultural promotion and future directions.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (1110), 課コード (1602), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and budget details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価, 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns: 現状, 改善策及び展開方向. Includes a comment field for the project.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (1111), 課コード (1602), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価, 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header

Post-evaluation table with columns: 現状, 改善案及び展開方向. Includes a comment field for evaluation.

事務事業評価表（平成31年度）

事業コード	1114	課コード	1602	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	------	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)										
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	市民コンサート	実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	生涯学習部・文化・スポーツ課		
	③事業主体	●市 ○その他 ()		④対象地区	<input type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input checked="" type="checkbox"/> 全市					
	⑤事業期間	～		⑥担当職員数	2人 (換算人数)		0.12人			
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円	当該(開始)年度	(当初)	1,356千円 (うち人件費 1,056千円)				
				(変更後)	1,385千円 (うち人件費 1,056千円)					
(2) 目的	施策目的・展開方向	幅広い年代の市民が新たに文化芸術に親しめるよう、イベントや活動団体の情報を広く発信するとともに、ふれる機会や参加する機会の充実を図ります。また、さまざまな分野で我孫子の自然や風土をいかした新たな文化芸術活動が生まれるよう、個人や団体への支援に努めます。			事業目的	我孫子市内及び近郊の音楽愛好家の交流を図るとともに、多くの市民に音楽を演奏することの素晴らしさを身近に感じていただき、市民の音楽活動の活性化を図る。				
(3) 事業内容	内容	教育委員会、我孫子市民フィルハーモニー管弦楽団が中心となる実行委員会を組織し、市民コンサートを実施している。市民コンサートの公演は12月の土曜日と日曜日にかけて2回開催する。我孫子フィルによる練習は8月から12月まで、日曜日を中心に行う。			当該年度執行計画	7月 第1回実行委員会 8月から12月 練習 9月 第2回実行委員会 10月 広報掲載 (PR用) 11月 第3回実行委員会 12月 本番				
(4) 達成目標 (期待する成果)	達成目標 (期待する成果)				指標種類	指標	単位	(5) 現況値	(6) 目標値	
当該年度	参加者に芸術文化の素晴らしさを体感してもらうため、多くの来場者を募る。				直接	来場者数	人	897	950	
令和2年度	同上				直接	同上	人		950	
令和3年度	同上				直接	同上	人		975	
(7) 事業実施上の課題と対応	コンサートの趣旨を参加者及び実行委員に理解してもらい、参加者同士の意思の疎通を図ることが必要である。				代替案検討	○有 ●無				
(8) 施行事項	平成30年度		平成31年度			令和2年度		令和3年度		
	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
		市民コンサート負担金	200		市民コンサート負担金	200		市民コンサート負担金	200	
		嘱託職員報酬	100		嘱託職員報酬	110		嘱託職員報酬	110	
					共済費	17		共済費	17	
(9) 財源内訳	予算(決算)額		合計			合計		合計		
	国庫支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	
	県支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	
	起債	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	
	一般財源		300		329		329		329	
	その他の財源	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	
(10) 人件費等	換算人数(人)		0.12		0.12		0.12		0.12	
	正職員人件費		1,056		1,056		1,056		1,056	
	嘱託職員報酬額		100		100		110		110	
	臨時職員賃金額		0		0		0		0	
	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)		1,356		1,385		1,385		1,385	
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	1.51千円/人		1.54千円/人			1.54				

2. 事業の評価 (DO+CHECK)										
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討 (拡充も含む))				改善検討	
	・我孫子市は音楽活動が活発に行われているが、それぞれが個々に活動している感が否めない。文化団体とおしを結びつけ、芸術文化活動の新たなネットワークづくりをする必要がある。 ・市民コンサートは我孫子市民フィルハーモニー管弦楽団が中心となり実施してきており、今回で38回を迎えるこの12月のコンサートは市民の楽しみとして定着している。				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 市の共催事業として、我孫子市民フィルハーモニー管弦楽団がコンサートを実施した。				●要 ○不要	
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) <input type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他				○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった <input type="checkbox"/> 市が主導で進めなければ実効性がなかった <input type="checkbox"/> 市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された ■④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した <input type="checkbox"/> ⑤サービス水準が確保された <input type="checkbox"/> ⑥サービスの安定供給基盤が確保された <input type="checkbox"/> ⑦その他 <その他の内容>				●要 ○不要	
	●②自治体である市が推進すべきである(理由) <input type="checkbox"/> 市が主導で進めることにより実効性が得られる <input type="checkbox"/> 市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される ■市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる <input type="checkbox"/> その他									
市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)	参加・協働の内容				工夫の具体的な内容				実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)	参加・協働の程度・内容
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ●⑤市民と共同で事業を実施 ○⑥その他 <その他の内容>				企画・運営とも市民と協働して実施する。				我孫子市民フィルハーモニー管弦楽団との共催。 企画・運営に携わっていないため、事業の方法を検討する。	○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>
環境に配慮して事業を進めているか？	配慮の視点				取組む内容				実施した具体的な内容	環境への配慮
	<input type="checkbox"/> ①自然環境を生かしている <input type="checkbox"/> ②生き物と共存している <input type="checkbox"/> ③手賀沼を意識している <input type="checkbox"/> ④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容>なし								環境に負荷を与えるものではない。	●①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a) (人)	目標値(b) (人)	目標値の妥当性のチェック				達成状況	●①目標値達成 ○②目標値未達成		
	897	950	<input type="checkbox"/> ①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない <input type="checkbox"/> ③現況値との差が小さい値ではない <input type="checkbox"/> ④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である				実績値(f) (人)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因> 市民に定着したコンサートであるため。	
							897	94.42		
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策				実施状況		○①想定事業費未済 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過	
	事業費(c) (千円)	事業費削減額(d) (千円)	<input type="checkbox"/> ①国・県助成制度活用 <input type="checkbox"/> ⑤PFI等民間資本の活用 ■②現行体制での対応 <input type="checkbox"/> ⑥受益者負担 <input type="checkbox"/> ③維持管理費の削減策の実施 <input type="checkbox"/> ⑦その他 <input type="checkbox"/> ④民間委託				実績値(g) (千円)	対事業費(%) (g/c)×100	●①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>	
	1,385	△29	<削減の内容>				1,380	99.64	<超過理由等>	
事業費削減率(%)		△2.14								
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法				達成状況		○①目標値以上 ●②目標値と同程度 ○③目標値以下	
	単位	費用単位	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費				実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>	
	人	10万円					65	94.77		

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ●結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価コメント	本事業と「文化祭」事業については、市民に身近な環境で文化芸術に触れていただくという同じ目的を達成するために実施していることから、今後は、市民文化祭と結合し実施していく。				改善策及び展開方向 令和2年度から本事業を「文化祭」事業に組み入れて、効果的・効率的に実施していく。					

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (1115), 課コード (1602), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定, (5) 効率性.

3. 事後評価

Summary table for '3. 事後評価' with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a note about future plans for '市民コンサート'.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (1117), 課コード (1602), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and budget details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価, 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns: 現状, 改善策及び展開方向. Includes a comment box for evaluation.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (1121), 課コード (1602), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple rows for different criteria like necessity, participation, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with a table for status and comments.

Final summary table with columns for evaluation comments and improvement directions.

事務事業評価表（平成31年度）

事業コード	1122	課コード	1602	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	------	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)										
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	寄贈絵画の保存と活用		実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	生涯学習部・文化・スポーツ課	
	③事業主体	●市 ○その他 ()			④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市				
	⑤事業期間	～			⑥担当職員数	2人 (換算人数)		0.15人		
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	当初	1,984千円 (うち人件費 1,320千円)			
	⑧施策の位置づけ	施策コード	53102	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ (計画名)	我孫子市第3次生涯学習推進計
(2) 目的	施策目的・展開方向	幅広い年代の市民が新たに文化芸術に親しめるよう、イベントや活動団体の情報を広く発信するとともに、ふれる機会や参加する機会の充実を図ります。また、さまざまな分野で我孫子の自然や風土をいかした新たな文化芸術活動が生まれるよう、個人や団体への支援に努めます。			事業目的	市民の鑑賞意欲に応え、優れた絵画の展示を行い、文化芸術のすばらしさを体感してもらう。				
(3) 事業内容	内容	市民プラザなどの公共施設を使用し、寄贈絵画の展示会を開催し、寄贈絵画の素晴らしさを市民に広く知っていただくとともに、寄贈された絵画の保存と活用方法を研究する。また、より多くの方にご来場いただけるよう、コンサートなど他のイベントとコラボレーションし実施する。			当該年度執行計画	・6月事業計画の検討、7月～年度末まで随時実施。 ・年間で保存場所の改修と適切な保存を行う。				
		当該年度活動結果指標	入場者数	単位	人	想定値	1,000	実績値	0	
(4) 達成目標 (期待する成果)	達成目標 (期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値
当該年度	より多くの市民等に来場いただき、絵画芸術の素晴らしさを体感してもらう。				直接	入場者数		人	0	1,000
令和2年度	同上				直接	同上		人		1,100
令和3年度	同上				直接	同上		人		1,150
(7) 事業実施上の課題と対応	毎年、岡田正二の作品を中心に展示しているが作風が同じである事と同じ会場で開催しているため、新規入場者の増加が難しい状況であった。近年は寄贈されている全ての作者を対象に展開している。				代替案検討	○有 ●無				
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成30年度		平成31年度		令和2年度		令和3年度		
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)
		消耗品	35	消耗品	30	消耗品	30	消耗品	30	
		印刷製本費	48	印刷製本費	0	印刷製本費	79	印刷製本費	79	
		自主事業委託料	150	自主事業委託料	100	自主事業委託料	100	自主事業委託料	100	
作品修繕費	180	作品修繕費	130	作品修繕費	130	作品修繕費	130			
施設使用料 (保存庫賃借料)	174	施設使用料 (保存庫賃借料)	175	施設使用料 (保存庫賃借料)	175	施設使用料 (保存庫賃借料)	175			
嘱託職員報酬	150	嘱託職員報酬	150	嘱託職員報酬	150	嘱託職員報酬	150			
		共済費	26	共済費	26	共済費	26			
		旅費 (交通費)	4	旅費 (交通費)	3	旅費 (交通費)	4			
		12月補正 自主事業委託料	△100		0					
予算(決算)額	合計		737	合計		515	合計		694	
(9) 財源内訳	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	
	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	
	起債	0%	0	起債	0%	0	起債	0%	0	
	一般財源	737	515	一般財源	416	694	一般財源	694		
	その他の財源	0	0	その他の財源	0	0	その他の財源	0		
	換算人数(人)	0.15	0.15	換算人数(人)	0.15	0.15	換算人数(人)	0.15		
	正職員人件費	1,320	1,320	正職員人件費	1,320	1,320	正職員人件費	1,320		
	嘱託職員報酬額	150	150	嘱託職員報酬額	150	150	嘱託職員報酬額	150		
	臨時職員賃金額	0	0	臨時職員賃金額	0	0	臨時職員賃金額	0		
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	2,057		1,835	1,736		2,014	2,014			
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	2.06千円/人		1.84千円/人		0					

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討 (拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？ (事業の必要性)	・市には非常に芸術的価値の高い寄贈絵画が800点あまりある。本来であれば、このような芸術的価値の高い絵画は常設展示し、市民の皆さんがいつでも鑑賞できるようにしておくべきである。しかし、本市には美術館が無いため、常設展示できない状況である。 ・本事業を実施することにより、多くの市民の皆さんに絵画を鑑賞する機会の提供ができる。				○①事前確認での想定どおり ●②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 中里薬師堂十二神将像の修復が完了し全体の展示することとなったため、寄贈作品の展示は行わなかった。				●要 ○不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？ (市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない (理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他 ●②自治体である市が推進すべきである (理由) ■市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他		<その他の内容>		□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった ■②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 <その他の内容>		<市実施の具体的な内容・必要性の理由> 市保有の絵画であるため、市主導の実施が適している。	
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ●不要
	市民の参加や市民との協働を工夫しているか？ (体制づくり)		○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容> なし		これまで、歴史文化財担当で実施している文化財とコラボし実施していたが、今回は中里薬師堂十二神将像の修復が完了したため仏像のみ展示した。		○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ●不要
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容> なし				環境に負荷を与えるものではない。		●①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		
(1) 目標設定は適切か？	現況値 (a) (人)	目標値 (b) (人)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		○①目標値達成 ●②目標値未達成		●要 ○不要
	0	1,000	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値 (と現況値の差) と同等の水準である		実績値 (f) (人)	達成率 (%) (f/b × 100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因> これまで、歴史文化財担当で実施している文化財とコラボし実施していたが、今回は中里薬師堂十二神将像の修復が完了したため仏像のみ展示した。		
					0	0			
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		事業費の削減対策について		●要 ○不要
	事業費 (c) (千円)	事業費削減額 (d) (千円)	事業費削減率 (%)	○①国・県助成制度活用 ■②現行体制での対応 □③維持管理費の削減策の実施 □④民間委託 □⑤PFI等民間資本の活用 □⑥受益者負担 □⑦その他	実績値 (g) (千円)	対事業費 (%) (g/c) × 100	○①想定事業費未達 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過 ●①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		
		1,835		222	10.79	1,736	94.6	<超過理由等>	
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？ (目標対費用)	目標値対事業費 (e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ●③目標値以下		●要 ○不要
	54.5	単位	費用単位	●①単年度の指標：目標値 × 費用単位 / 事業費 ○②複数年度の指標：(目標値 - 現況値) × 費用単位 / 事業費	実績値 (h)	対目標値 (%) (h/e) × 100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因> これまで、歴史文化財担当で実施している文化財とコラボし実施していたが、今回は中里薬師堂十二神将像の修復が完了したため仏像のみ展示した。		

3. 事後評価										
●現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント				改善策及び展開方向					
	市民に文化芸術のすばらしさを体感してもらえる事業として、寄贈された絵画を活用することは大変有効。									

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (1123), 課コード (1602), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and budget details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria like necessity, participation, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section for future improvements and conclusions.

事務事業評価表（平成31年度）

事業コード	1125	課コード	1602	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	------	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)											
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	郷土芸能活動の保護育成		実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	生涯学習部・文化・スポーツ課		
	③事業主体	●市 ○その他 ()			④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市					
	⑤事業期間	～			⑥担当職員数	3人 (換算人数)		0.21人			
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	当初	2,899千円 (うち人件費 1,848千円)				
					(変更後)		2,711千円 (うち人件費 1,848千円)				
(2) 目的	施策目的・展開方向	我孫子に伝わる生活文化や貴重な郷土芸能を保存し、継承していくため、聞き取りや現地踏査などの調査・研究を行うとともに、活動のPRなど情報発信の充実、後継者育成のための支援に取り組みます。			事業目的	郷土芸能の発表の場を設けることにより、継承者の意識の高揚と団体内の活性化を図る。					
(3) 事業内容	内容	毎年12月に湖北地区公民館ホールにおいて、我孫子市に伝わる神楽舞や祭囃子などの民俗芸能を発表する郷土芸能祭を教育委員会主催で行う。 出演：伝統的な民俗芸能を営々と伝える団体「古戸はやし連中」「あひこふるさと会」「ひよっとこ謡」及び市内小中学校の伝統芸能クラブ「布佐中郷土芸能講座」「第四小伝統芸能クラブ」「湖北小伝統芸能クラブ」 出し物：「神楽舞」「祭囃子」「舞獅子舞」など。			当該年度執行計画	○9月 出演団体に依頼（開催日・リハーサル）、実施計画書の作成、ポスター、チラシデザインの依頼 ○10月 出演原稿とりまとめ、プログラム原稿作成、ポスター、チラシの作成、ミニコミ紙掲載依頼、案内状作成等 ○11月 プログラム印刷依頼、リハーサル開催（プログラム用写真撮影） ○12月 第一日曜日 郷土芸能祭開催 ○1月 出演団体に映像と資料を送付					
		当該年度活動結果指標	参加者数	単位	人	想定値	100	実績値	105		
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値	
当該年度	郷土芸能祭の参加者を増やす。				直接	郷土芸能祭参加者数		人	105	100	
令和2年度	同上				直接	同上		人		110	
令和3年度	同上				直接	同上		人		120	
(7) 事業実施上の課題と対応	観覧者は出演者の家族や近所の方が殆どであるため、ゲストの選定等、工夫をしながら開催している。				代替案検討	○有 ●無					
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成30年度		平成31年度		令和2年度		令和3年度			
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
		出演者報償費	100	出演者報償費	100	出演者報償費	100	出演者報償費	100		
		消耗品費	20	消耗品費	20	消耗品費	20	消耗品費	20		
		印刷製本費	150	印刷製本費	154	印刷製本費	154	印刷製本費	154		
郷土芸能祭委託料	400	郷土芸能祭委託料	380	郷土芸能祭委託料	380	郷土芸能祭委託料	380				
公民館スタッフ委託料	292	公民館スタッフ委託料	297	公民館スタッフ委託料	297	公民館スタッフ委託料	297				
嘱託職員報酬	100	嘱託職員報酬	120	嘱託職員報酬	120	嘱託職員報酬	120				
旅費(交通費)		旅費(交通費)	17	旅費(交通費)	17	旅費(交通費)	17				
9月補正(出演者報償費)		9月補正(出演者報償費)	250	9月補正(出演者報償費)	250	9月補正(出演者報償費)					
9月補正(委託料)		9月補正(委託料)	△380	9月補正(委託料)	0	9月補正(委託料)					
9月補正(公民館スタッフ委託料)		9月補正(公民館スタッフ委託料)	△97	9月補正(公民館スタッフ委託料)	0	9月補正(公民館スタッフ委託料)					
予算(決算)額	合計		1,062	合計	863	704	合計	1,090	合計	1,090	
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%
	県支出金	補助率	0%	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%
	起債	充当率	0%	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%
	一般財源		1,062		863	704		1,090		1,090	
その他の財源	□特会 □受益 □基金 □その他		0	□特会 □受益 □基金 □その他		0	□特会 □受益 □基金 □その他		0	□特会 □受益 □基金 □その他	
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.21		0.21		0.21		0.21			
	正職員人件費	1,848		1,848		1,848		1,848			
	嘱託職員報酬額	100		100		100		120			
	臨時職員賃金額	0		0		0		0			
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	2,910		2,711		2,552		2,938		2,938		
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	29.1千円/人		27.11千円/人		24.3						

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	事前評価				事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
	・その時々の中からの生まれ育ってきた伝統的な祭りや芸能を見直し、育てる機会とする。また、こうした伝統芸能を地域ぐるみで支え、次世代に継承していく。 ・市民に身近に鑑賞する機会を提供することにより、地域住民の手によって新たな地域文化として育てていくなど、故郷作りを推進する。 ・今日の、私たちの生活文化や思想の基礎となる価値の高い無形文化財を計画的に記録・保存するため。				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 地域に伝わる伝統芸能を継承させる。				○要 ●不要
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他 ○②自治体である市が推進すべきである(理由) ■市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他				□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった ■②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 <その他の内容>				○要 ●不要
	参加・協働の内容				実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)				改善検討
市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)	○①事業計画時に市民の参画有り ●②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ○⑥その他 <その他の内容>				市内で活躍する市民団体が出演する。 ○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>				○要 ●不要
	配慮の視点				実施した具体的な内容				改善検討
環境に配慮して事業を進めているか？	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容> なし				環境に負荷を与えるものではない。 ●①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>				○要 ●不要
	現況値(a)(人)		目標値(b)(人)		達成状況		●①目標値達成 ○②目標値未達成		○要 ●不要
105		100		実績値(f)(人) 105 達成率(%) 105		<目標を達成した理由/未達成となった原因> 市内の継承団体および小中学校の活動が活性化している。			
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		○要 ●不要
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	○①国・県助成制度活用 ■②現有体制での対応 □③維持管理費の削減策の実施 □④民間委託	□⑤PFI等民間資本の活用 □⑥受益者負担 □⑦その他	実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c) × 100	事業費の削減対策について ●①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		
	2,711	199	<削減の内容>		2,552	94.14	<超過理由等>		
事業費削減率(%)		6.84							
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		●①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		○要 ●不要
	3.69	単位 費用単位	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	対目標値(%) (h/e) × 100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因> 参加者の増加による。		
		人	10万円			4.11	111.38		

3. 事後評価									
●現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									

評価コメント	古くから伝わる郷土芸能を実際に演じたり、鑑賞したりすることで次世代の継承に大きく貢献するための貴重な事業である。	改善策及び展開方向
--------	--	-----------

事務事業評価表（平成31年度）

Header table with columns: 事業コード (1126), 課コード (1602), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and budget details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Table for post-evaluation with columns: 現状, 改善案及び展開方向.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (1128), 課コード (1602), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for current status and improvement directions.

事務事業評価表（平成31年度）

事業コード	1129	課コード	1602	会計種別	一般会計	予算の種類	□政策 ■経常 □なし
-------	------	------	------	------	------	-------	-------------

1. 事業の概要 (PLAN)										
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 文化財の保護・活用 個別事業 民間開発発掘調査	実施計画への位置づけ	●有 ○無	②部課名	生涯学習部・文化・スポーツ課				
	③事業主体	●市 ○その他 ()	④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市						
	⑤事業期間	～	⑥担当職員数	4人 (換算人数)	0.13人					
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費 0千円	当該(開始)年度	(当初) 13,282千円 (うち人件費 1,144千円)						
	⑧施策の位置づけ	施策コード 53302	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無	部門別計画への位置づけ	(計画名)	我孫子市第3次生涯学習推進計	
(2) 目的	施策目的・展開方向	開発により滅失する埋蔵文化財や時代の流れにより散逸する歴史資料を後世に継承するため、発掘調査や歴史資料の調査を進め、適切に記録保存します。また、報告書や資料集を刊行して、その成果を市民に還元します。			事業目的	住宅建設等に伴って破壊される遺跡において発掘調査を実施することにより、正確に記録保存を行い、文化財の重要性を広く市民に知らせていく。				
(3) 事業内容	内容	我孫子市内に所在する遺跡において住宅建設などに伴って現状が変更される場合、試掘を実施し、古代人の住まいや生活の痕跡である遺構が確認された場合、本調査を実施することとなる。民間開発発掘調査とは、個人専用住宅以外の開発事業に伴う本調査をさす。個人専用住宅に伴う不特定遺跡発掘調査よりも面積が大きく、調査費用が事業者負担となっているため、計画的に発掘調査を実施する必要がある。調査後は出土した遺物や記録類を整理し、報告書刊行に備える。			当該年度執行計画	試掘、確認調査の結果をうけて本調査を行う場合、出来るだけ速やかに実施し、年度内に調査終了するよう調整をはかる。				
		当該年度活動結果指標	発掘調査執行率	単位	%	想定値	100	実績値	100	
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)			指標種類	指標	単位	(5) 現況値	(6) 目標値		
当該年度	年度内に発生した発掘調査案件を全て完了する。			直接	発掘調査実施率 (実施件数/発掘調査しなければならない件数)	%	100	100		
令和2年度	年度内に発生した発掘調査案件を全て完了する。			直接	発掘調査実施率 (実施件数/発掘調査しなければならない件数)	%		100		
令和3年度	全ての発掘調査案件を正確に記録し保存する。			直接	発掘調査実施率 (実施件数/発掘調査しなければならない件数)	%		100		
(7) 事業実施上の課題と対応	件数が前年度の予測できないため、柔軟な対応が必要となる。			代替案検討	○有 ●無					
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成30年度		平成31年度		令和2年度		令和3年度		
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)
		資金	8,408	資金	8,408	114	資金	8,408	資金	8,408
		需用費	280	需用費	280	3	需用費	286	需用費	286
		委託料	550	委託料	850	0	委託料	867	委託料	867
使用貸借料	2,500	使用貸借料	2,500	137	使用貸借料	2,547	使用貸借料	2,547		
備品購入費	80	備品購入費	100	0	備品購入費	110	備品購入費	110		
9月補正 資金		9月補正 資金	△7,800	△7,800	9月補正 資金		9月補正 資金			
9月補正 需用費		9月補正 需用費	△150	△150	9月補正 需用費		9月補正 需用費			
9月補正 委託料		9月補正 委託料	△450	△450	9月補正 委託料		9月補正 委託料			
9月補正 使用貸借料		9月補正 使用貸借料	△1,900	△1,900	9月補正 使用貸借料		9月補正 使用貸借料			
9月補正 備品購入費		9月補正 備品購入費	△60	△60	9月補正 備品購入費		9月補正 備品購入費			
予算(決算)額	合計	11,818	合計	1,778	△10,106	合計	12,218	合計	12,218	
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	
	県支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	
	起債	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	
	一般財源		5,822		△4,218	△10,360		6,222	6,222	
その他の財源	□特会 ■受益 □基金 □その他	5,996	□特会 ■受益 □基金 □その他	5,996	254	□特会 ■受益 □基金 □その他	5,996	□特会 □受益 □基金 □その他	5,996	
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	
	正職員人件費	1,144	1,144	1,144	1,144	1,144	1,144	1,144	1,144	
	嘱託職員報酬額	0	0	0	0	0	0	0	0	
	臨時職員賃金額	8,408	8,408	8,408	8,408	8,408	8,408	8,408	8,408	
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)		12,962		2,922	△8,962		13,362		13,362	
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)		129.62千円/%		29.22千円/%	△89.62					

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	事前評価			事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討	
	・文化財保護法第99条に基づき損壊する恐れのある埋蔵文化財は事前に記録保存を行わなければならない。 ・埋蔵文化財は過去の歴史を知るための貴重な資料であり、消滅の恐れのあるものを後世に残すために、正確に記録保存をしなければならない。			●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった				○要 ●不要	
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他			■①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他				○要 ●不要	
	●②自治体である市が推進すべきである(理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる ■市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他			実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容) 市内小中学校の体験発掘、見学会を実施している。				○要 ●不要	
市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)	参加・協働の内容			工夫の具体的な内容				参加・協働の程度・内容	
	○①事業計画時に市民の参画有り ●②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ○⑥その他			発掘調査の従事者は大半が我孫子市民である。また、調査の成果については、学校教育等に活用し市民還元している。				○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下	
環境に配慮して事業を進めているか？	配慮の視点			実施した具体的な内容				環境への配慮	
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している ■④環境負荷低減に貢献している □⑤その他			環境に負荷を与えないものではないが、重機使用などを最小限にするよう心掛けている。				●①想定どおり ○②想定どおりでなかった	
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		●①目標値達成 ○②目標値未達成		
	100	100	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(%) 達成率(%) (f/b)×100		100 100		
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		●①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	事業費削減率(%)	○①国・県助成制度活用 ■②現有体制での対応 □③維持管理費の削減策の実施 □④民間委託	○⑤PFI等民間資本の活用 ■⑥受益者負担 □⑦その他	実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	○①事前の想定どおり ●②事前の想定どおりでなかった	
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ●③目標値以下		
	3.42	77.46	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h) 対目標値(%) (h/e)×100		△1.12 △32.75		

3. 事後評価									
●現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									

評価コメント	改善策及び展開方向
民間開発に伴う発掘調査は、住宅の着工など市民生活に影響するために必要な事業である。また、市民自身が文化財保護意識を高めることにもなり、今後も継続して取り組んでいく。複数の職員を確保し、現状どおり推進していく。	

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (1130), 課コード (1602), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and budget details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価, 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header

Post-evaluation table with columns: 現状, 改善案及び展開方向. Includes a '評価コメント' section.

事務事業評価表（平成31年度）

事業コード	1132	課コード	1602	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	------	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)									
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 文化財の保護・活用 個別事業 文化財説明板・誘導板の整備	実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	生涯学習部・文化・スポーツ課		
	③事業主体	●市 ○その他 ()	④対象地区	○我孫子 ○天王台 ○湖北 ○新木 ○布佐 ■全市					
	⑤事業期間	～	⑥担当職員数	4人 (換算人数)		0.23人			
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費 0千円	当該(開始)年度	(当初) 2,626千円 (うち人件費 2,024千円)					
	⑧施策の位置づけ	施策コード 53303	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ	(計画名) 我孫子市第3次生涯学習推進計
(2) 目的	施策目的・展開方向	我孫子市の歴史的・文化的遺産を広く知らせていくため、さまざまな施設や媒体を活用して公開する場や機会を確保するとともに、市民団体や関係機関、小中学校などと連携し、地域の歴史や文化について学ぶ機会を増やすなど、歴史や文化に親しめる環境づくりやしくみづくりを進めます。			事業目的	・我孫子の歴史・文化遺産を市民に広く親しめるものとするために、その内容をわかりやすく紹介する。 ・見学者を的確に文化財に誘導するとともに、文化財相互の関連性を理解してもらう。 ・より多くの方に文化財を見学してもらい、身近なものとして感じ、ふれ親しんでもらう。 市指定文化財・県指定文化財について、所有者と交渉し説明板・誘導板を設置する。			
(3) 事業内容	内容	・文化財の解説として、写真やイラスト、地図などを掲載した説明板を設置する。 ・エリア的な案内として、地図などを掲載した大拠点サイン、中拠点サインを設置する。 ・散策路、回遊路となるルート上において、複数のポイントを掲載した複数誘導板及び単独のポイントを掲載した単独誘導板を設置する。 ・設置サインは、現況調査を行い、状況把握に基づき適正な事後の更新を行う。			当該年度執行計画				
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)			指標種類	指標	単位	基	想定値	2
当該年度	来訪者の回遊性、利便性の向上			直接	説明板・誘導板の設置数(累計)	基		実績値	4
令和2年度	来訪者の回遊性、利便性の向上			直接	説明板・誘導板の設置数(累計)	基		72	74
令和3年度	来訪者の回遊性、利便性の向上			直接	説明板・誘導板の設置数(累計)	基		75	81
(7) 事業実施上の課題と対応	設置場所により、所有者の承諾や、道路課・公園緑地課等庁内関係各課の調整が必要となる。			代替案検討	○有 ●無				
(8) 施行事項	平成30年度		平成31年度		令和2年度		令和3年度		
	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)
		文化財説明板等作成設置業務委託料 文化財説明板等土地使用料	663 2		文化財説明板等作成設置業務委託料 文化財説明板等土地使用料	600 2		文化財説明板等作成設置業務委託料 文化財説明板等土地使用料	600 2
	予算(決算)額	合計	665	合計	602	合計	602	合計	602
	(9) 財源内訳	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.23	換算人数(人)	0.23	換算人数(人)	0.23	換算人数(人)	0.23	
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	2,689		2,626		2,626		2,626		
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	1,344.5千円/基		1,313千円/基		655.5				

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	・我孫子市内には多くの史跡・文化財があるが、ほとんどは一般に知られていない。我孫子独特の歴史的・文化的環境を市民に共有してもらうため、各史跡・文化財の内容・性格を知ってもらう必要がある。 ・市内の文化財を見学するのに道順がわからず、案内・誘導施設を整備してほしいとの要望が多く寄せられている。そのため、説明板の整備と並行して誘導板の整備を行う。				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 文化財の所在と内容を明らかにする説明板・誘導板の市民ニーズは年々高まっている。				○要 ●不要
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他		<その他の内容>		○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった ■②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他		<市実施の具体的な内容・必要性の理由> 説明板及び誘導板は市の文化財に対して設置するものであり、公有地もしくは所有者の許可を得た土地に設置する必要がある。客観的な内容が問われるため、市が主体的に行うべきものである。		○要 ●不要
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ●不要
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ●不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(基)	目標値(b)(基)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	達成率(%)		●①目標値達成 ○②目標値未達成	
	72	74	□①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(基)	102.7		<目標を達成した理由/未達成となった原因> 老朽化により倒壊の危険のあった説明板の更新(1件)および県指定文化財への誘導板(3件)を新設したため。	
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	実施予定の対策	実施状況	実績値(g)(千円)	対事業費(%)	○①想定事業費未済 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過	
		2,626	63	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 ■②現有体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託		2,622	99.85	<想定どおり削減できなかった原因>	
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		●①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		
	0.08	単位 費用単位	○①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ●②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	187.5		<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因> 老朽化により倒壊の危険のあった説明板の更新(1件)および県指定文化財への誘導板(3件)を新設したため。	

3. 事後評価									
●現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									

評価	これまで設置した説明板・誘導板の状態に応じ、板面交換を行うなどの整備を行うとともに、必要に応じて説明板や誘導板を新設していく。	改善策及び展開方向
----	---	-----------

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (1133), 課コード (1602), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and budget details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Table for post-evaluation comments and improvement directions.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (1134), 課コード (1602), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria and a detailed financial breakdown table.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with a status checklist and a comment field.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (1135), 課コード (1602), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要(PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with a detailed budget breakdown for fiscal years 2019, 2020, and 2021.

2. 事業の評価(DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定は適切か?, (5) 効率性.

3. 事後評価

Post-evaluation section with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a comment about collecting materials and publishing them, and a plan for improvement.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (1138), 課コード (1602), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown for fiscal years 30, 31, and 32.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など). Includes a '評価コメント' section.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (1139), 課コード (1602), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown for Heisei 30, 31, and Reiwa 2-3.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 事業が今必要である理由・背景, (2) 市が実施する必要性, (3) 参加・協働の工夫, (4) 環境への配慮, (5) 目標設定は適切か?, (6) 事業費削減の工夫, (7) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か?

3. 事後評価

Post-evaluation section with columns: 現状, 評価コメント, 改善案及び展開方向. Includes a checkbox for '現状どおり推進' and a text box for '評価コメント'.

事務事業評価表（平成31年度）

Header table with columns: 事業コード (1143), 課コード (1602), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討

3. 事後評価 - Post-evaluation section header

Summary table for post-evaluation with columns: 現状, 評価コメント, 改善案及び展開方向

事務事業評価表（平成31年度）

Header table with columns: 事業コード (1144), 課コード (1602), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 (費用) with detailed budget breakdown for fiscal years 30, 31, and 2.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定, (5) 効率性, and (6) 事後評価.

3. 事後評価

Summary table for '3. 事後評価' with columns: 現状, 評価コメント, 改善案及び展開方向.

事務事業評価表（平成31年度）

Header table with columns: 事業コード (1145), 課コード (1602), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定, (5) 効率性.

3. 事後評価

Summary table for '3. 事後評価' with columns: 現状, 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (1147), 課コード (1602), 会計種別, 予算の種類, 政策, 経常, なし

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with a detailed budget breakdown.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Summary table for post-evaluation with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など), 評価コメント, 改善策及び展開方向

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (1150), 課コード (1602), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and budget details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価, 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (1153), 課コード (1602), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価, 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header

Post-evaluation table with columns: 現状, 改善策及び展開方向. Includes a comment field for the project.

事務事業評価表（平成31年度）

Header table with columns: 事業コード (1521), 課コード (1602), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre/post evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for current status, evaluation comments, and improvement directions.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (1839), 課コード (1602), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial breakdowns for fiscal years 2019, 2020, and 2021.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a comment on the preservation strategy and future directions.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (1988), 課コード (1602), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria and a detailed financial breakdown table.

3. 事後評価 - Post-evaluation section for the project.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (2020), 課コード (1602), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial breakdowns for fiscal years 2019, 2020, and 2021.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation section with columns: 現状, 改善案及び展開方向. Includes a '評価コメント' field for feedback.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (2058), 課コード (1602), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価, 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns: 現状, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (2059), 課コード (1602), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価, 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（平成31年度）

Header table with columns: 事業コード (2085), 課コード (1602), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 一般, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria like necessity, participation, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with a progress status row.

Final evaluation comments and improvement directions.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (2235), 課コード (1602), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価, 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header

Post-evaluation table with columns: 現状, 改善策及び展開方向. Includes a comment field for the project.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (2250), 課コード (1602), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価, 改善検討. Includes sub-tables for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定, (5) 効率性.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header

Table for post-evaluation with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向.